

# 川南町立中学校統合整備基本計画

平成30年に教育委員会から学校規模適正化審議会に中学校の統合について諮問し、平成31年3月に「答申書」が出されました。そこでは、「中学生にとってよりよい環境」を考えるのは私たち大人の責務との認識のもと「教育の質」「教育の環境」を中心に議論を重ね、「よりよい教育環境としては、一定の生徒数が確保されていること、経験年数や担当教科などのバランスのとれた教員の確保が望ましいことから、両中学校の統廃合はやむを得ない」との答申が出されました。

そのことを受け、令和元年6月の定例教育委員会において中学校再編（中学校の統合）について全会一致で可決されました。

令和3年2月には、中学校統合に対する「住民アンケート」を町長と教育長の連名で実施。その結果は、中学校統合への賛成が57.1%、反対は9.6%、わからないが32.9%という結果でした。

なお、新中学校の設置場所におきましては、「サンA川南文化ホール・町立図書館東側周辺に新校舎を整備する」、が統合賛成の57.1%を6.5ポイント上回る63.6%でありました。

令和3年5月に教育委員会から学校規模適正化審議会に「川南町立中学校の統合に係る基本方針」と「新設中学校の候補地」について諮問し、令和3年8月に答申が出されました。

基本方針については、「4つの目指す学校像」、「9つの基本コンセプト」について承認され、新中学校の候補地については、「サンA川南文化ホール・町立図書館東側及びその周辺」が妥当であるとの答申が出されました。

令和3年11月の臨時教育委員会で、「新中学校の設置場所」について審議した結果、「サンA川南文化ホール・町立図書館東側及びその周辺」が全会一致により可決されました。

このような流れを踏まえ、町としましては、令和8年度から町内の2校を統合し新中学校を開校する計画です。

項目	内容等
新中学校づくりの方針	本町の恵まれた自然環境の中で、多様な子どもたちの個性が伸び伸びと育つ場とし、夢や目標をもって、その実現に向けて挑戦し続ける「しなやかさ」と「たくましさ」を備え、ふるさと川南そして、宮崎、さらには世界の未来を拓いていく人材を育む新中学校を目指す。

